

交流無停電電源装置 キューピックス Kupix II

AC Uninterruptible Power Supply Equipment (Kupix II)

入力電圧変動への対応を強化した単相入出力ラインナップ



小形・高性能を実現

交流無停電電源装置(UPS)とは主に整流器・蓄電池・インバータから構成され、常時負荷に安定した電力を供給し続けると共に、自然災害・電力障害による停電や電圧降下から機器を保護する電源システムです。

また、信号システムは高密度・高性能化が進み、それらを実現する各種重要機器の安定稼動を担うUPSの高性能化・高信頼性が更に求められています。

Kupix IIは従来の回路構成・制御方式を抜本的に見直し、MPUによる数値制御方式を採用することにより、小型化・高性能化を実現しました。今後、お客様のニーズに柔軟に対応できるように三相入力に加え単相入出力10kVA~50kVAをラインナップしています。

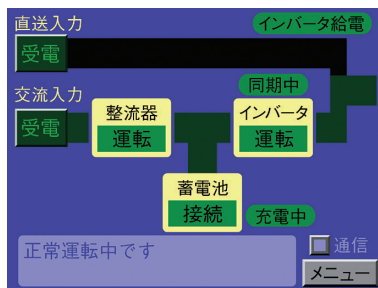
MPUの数値制御による安定した出力

処理能力の高いMPUを採用した制御方式を採用しました。以下のような特長が挙げられます。

- 入力力率改善回路(PFC)による入力高調波抑制が可能
- 出力電圧の低歪化
(三相入力 線形負荷: 2.5%以下/整流器負荷5%以下)
(単相入力 線形負荷: 3%以下/整流器負荷6%以下)
- 耳障りな高周波スイッチング音の大幅な低減
- 制御方式の改善・部品点数の低減による操作の簡易化

カラー液晶パネルを採用

カラー液晶パネルを採用し、動作情報の表示を鮮明にしました。また、簡単な画面タッチ操作のみで系統図・計測情報をはじめ、故障情報・操作ガイダンス・動作履歴等、多様な装置情報を確認することができます。



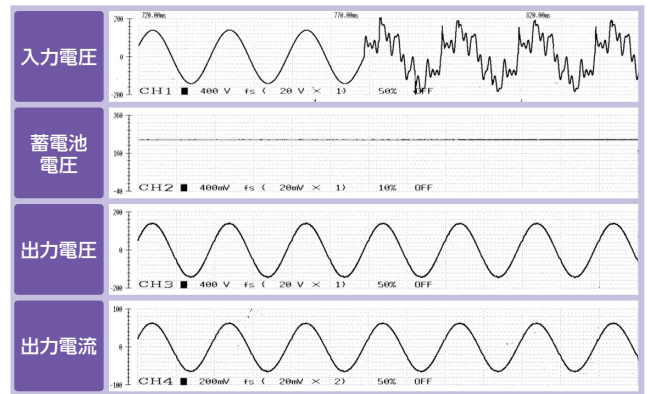
カラー液晶パネルによる状態表示

監視機能の高性能化

シリアル通信・イーサネット通信機能を装備することにより、運転状態・計測情報・動作履歴等、詳細な運転情報を監視することができます。(オプション)

入力電圧変動への対応 (単相入出力タイプ)

新しい制御アルゴリズムの採用により、入力電圧の歪に対する制御安定性も大幅に向上しました。



入力電圧歪時の波形 (整流器は継続運転)

仕様

入力	単相2線 100V±20%	三相3線 200V±10%	
入力力率	97%以上		
出力	単相2線 100V	単相2線 100Vまたは200V	三相3線 200V
方式	常時インバータ給電		
容量	10kVA~50kVA	10kVA~75kVA	30kVA~100kVA
冷却方式	強制風冷		
停電補償時間	標準 10分~1時間		
変換効率 (定格入出力時)	10kVA: 84%以上 20kVA~50kVA: 83%以上	87%以上	87%以上